

院長がアメリカ合衆国・フロリダ州のオーランドにて小動物歯科の学会に参加しました。
また、専門誌の歯科特集を執筆・監修したので紹介します。

"33rd Annual Veterinary Dental Forum"



小動物歯科に関する最新の知見や手技、症例について学んできました。
毎年参加しているこの学会では、海外の獣医師の熱意に触れ、議論し、とても良い刺激を受けます。

GO-VET 9月号



歯周病における歯周基本治療と歯周外科治療

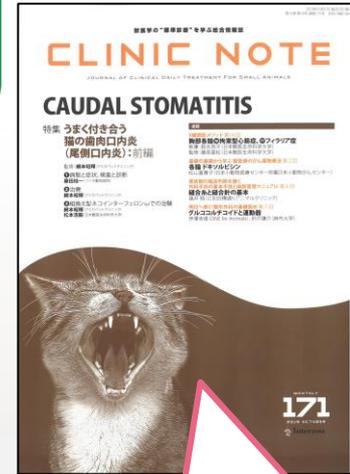
紙本昭輝 アミカペトクリニック

はじめに

デンタルケアは、ペットの健康に大きく関係しています。近年、ペットの歯の健康に関心する人が増えています。

中東からは、予防歯科が盛んになり、歯周病の予防が重視されています。また、歯周病の予防には、専門的な知識と技術が必要となります。

CLINIC NOTE 10月号



FEATURE ARTICLE うまく付き合う 猫の歯肉口内炎 (尾側口内炎)

猫の歯肉口内炎：尾側口内炎 (caudal stomatitis) の治療

紙本昭輝 アミカペトクリニック

治療に対する考え方

治療に関してこれまで多くの論文が発表されているが、報告内容に異なる点が多い。2016年以降、米国で発表された論文を調査し、原因、症状、治療に関する最新の知見をまとめた。

である。これまでの治療に関する報告の多くは、原因を究明せずに治療を行っていた。

内科的治療

猫の歯肉口内炎の内科的治療は、今日では外科的治療

組換え型ネコインターフェロンwでの治療

猫カリシウイルス陽性猫の慢性歯肉口内炎に対する組換え型ネコインターフェロンwの皮下投与とプロトコルの有効性評価

紙本昭輝 アミカペトクリニック

松本浩哉 日本獣医師会

はじめに

慢性歯肉口内炎 (Feline chronic gingivostomatitis - FCGS) については、これまで原因不明、治療に

3ヶ月以上持続する歯肉炎を呈している。
②ネコカリシウイルスを6週間以上検出している。
③歯肉炎の程度、免疫検査結果、免疫抑制剤を2週間以上投与している。